

現在はスマートフォンが広く普及し、私達は大変便利な生活を送っています。

例えば、私達の間で最も使われているアプリのラインはどうでしょう。ラインの機能には既読表示により相手がメッセージを確認したかわかる、通話が無料、また海外でも使えるなどのラインだけでも多くの便利な機能が備わっています。他にも電車での移動の際に便利な乗換案内アプリ、沢山の音楽をダウンロードし楽しむことのできるアプリがあります。皆それぞれお気に入りのアプリは違うと思いますが、この便利な機能が備わっている時代に生きることができ良かったなとつくづく思います。

そんな便利なスマートフォンには使っている人も多いと思われる動画撮影の機能があります。これは、私も普段友達と遊んでいる際に思い出を残すため使うことが多くあります。とても楽しめるし便利な機能の一つだと思います。

しかし、最近この機能に関することで考えさせられる出来事が起こりました。それは、ディズニーのショーでの出来事です。とても綺麗なショーでしたのできっと皆その綺麗な光景を動画に収めたいと思ったのでしょう。その場所にいた私含めた人が皆スマートフォンをかざし動画を撮影していました。皆が動画を撮るのに夢中であった時、ふと一人のおばあさんが目につきました。そのおばあさんはスマートフォンで動画を撮影せずただひたすらショーを楽しそうに見ていました。そこでおそらくそのおばあさんの娘さんだと思われる方が「ばあばは動画を撮らなくていいの？」と聞いているのが耳に入りました。すると、おばあさんは、「画面越しより直接見た方が綺麗だよ」と言っていました。その時はあまり強く何か響いたわけではなく、少し気になっていただけでした。ですが、それから何ヶ月がたった頃、友達とモデルのファッションショーのイベントに行きました。そのイベントでは撮影OKということもありそこにいた他の方や私達も含め皆が撮影をしていました。しかし、そこで撮影しているとディズニーのショーを見ている時に見かけたおばあさんを思い出しました。そこで私はなんとなく撮影をやめ、ショーで歩くモデルの人たちに集中することにしました。すると、気持ち的な問題もあったかもしれませんが、小さい画面で見ると気づかれなかったことなど新たな発見ができたような気がします。とても楽しく幸せな気持ちで帰ることができました。この話に対しては、動画は撮影をし、何回も見返すことができるからもったいない事だと思う人は多くいると思います。私も前まではそう考えていました。それなので正直にいうとどちらがいいのかというのは正解がなく人それぞれの考えや時と場合によると思います。

しかし、今回のことで思ったことは、永遠に残すために行う行為は大事かもしれないが、その中にある一瞬も大切にすべきだということです。これは、動画撮影だけではなく他のことにも言えるのかもしれませんが。最初に述べたように今の社会はスマートフォンをはじめとした便利な生活を送れています。私達は普段この便利なものに満たされていますが、それとは逆に制限されたことのなかにも感じられる楽しさや嬉しさがあるかもしれません。これからは広い視野で物事を見たいと思いました。